

## 会 議 録

会議名 (審議会等名)		令和元年度第1回相模原市障害者施策推進協議会		
事務局 (担当課)		障害政策課 電話042-707-7055(直通)		
開催日時		令和元年8月22日(木) 10時00分～12時00分		
開催場所		市民会館 2階 第2大会議室		
出席者	委員	15人(別紙のとおり)		
	事務局	14人(障害政策課長、障害福祉サービス課長、外12人)		
公開の可否		可	不可	一部不可
		傍聴者数		0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第		1 開会  2 議題 (1) 共にささえあい生きる社会さがみはら障害者プランの進行管理について (2) その他  3 閉会		

## 審 議 経 過

主な内容は次のとおり。( は会長の発言、 は委員の発言、 は事務局の発言)

### 1 開会

### 2 議題

#### (1) 共にささえあい生きる社会さがみはら障害者プランの進行管理について

共にささえあい生きる社会さがみはら障害者プランの進行管理について、事務局より説明を行った。

計画期間内において、法改正などを踏まえ計画の掲載内容の見直しはされるか。例えば、障害者差別解消法が施行されたことによる条例制定、読書バリアフリー法の施行、視覚障害者情報センターの機能の充実などが検討されていると承知している。

法改正の動向や関係機関などの取組状況を踏まえて、来年度の次期障害福祉計画、障害児福祉計画の策定とともに計画の掲載内容について検討を進めていく。なお、計画への記載の有無に関わらず、市として必要な取組は進めていくものと考えている。

ボランティアの養成・確保についての取組が大事である。特に精神障害者への支援に対して難しいイメージがあるのか、なかなか確保が難しい現状があると感じている。

市としてもボランティアの確保や団体のボランティア活動は重要であると考えており、団体加入者の減少なども課題と捉えている。

#### ○ 自殺対策の取組について教えてほしい。

毎年度9月、3月の自殺対策強化月間の取組として、街頭キャンペーンや講演会などの実施による普及啓発ほか、ゲートキーパー研修での自殺対策に関する理解促進を行っている。今後も地域と一体となった取組を行っていきたいと考えている。

#### ○ 福祉タクシー券、自動車燃料費への助成などに対して、障害者の署名活動を昨年実施し、当事者からは重要であるとの声があるため、今後の見直しに当たっては、慎重な検討をお願いしたい。

障害者団体の方々などとの意見交換を今後も重ねていき、必要な方に必要なサービスが提供できるよう検討をしていく。

#### ○ 障害等に対する理解啓発への取組は今後も重要であり、特に子どもに対する取組が必要ではないか。

市としても市民への障害等に関する理解の浸透は重要であると考えており、

様々な機会、関係機関等の力を借りながら取組を行っている。今後も引き続き実施していく。子どもに対する取組については、教育委員会において市内小中学校と特別支援学校との交流などを行っており、教育委員会においても障害等に関する理解啓発は大事であるとの認識を持っている。

障害等に関する理解啓発は、すべての事業の根本にあると思うので、引き続き取組の推進をしていただきたい。

バス運賃の割引について、身体障害者や知的障害者だけでなく、精神障害者も対象としてほしい。

要望があることは承知しており、いろんな課題があるが、バス業者に対して市としてできることを検討していきたい。

- 全国障害者スポーツ大会の出場結果がホームページに公表されているが、広報などにより広く周知していただきたい。

広報については、紙面に限りがあるので、障害への理解を進める情報発信サイトさーくるへの掲載を検討したい。

- 障害者の状況を把握できるような調査の予定はあるか。

次期障害福祉計画及び障害児福祉計画の策定に当たって、本年度障害者等を対象としたアンケート調査の実施を予定している。

- 福祉施設の入所者の地域移行が進んでいない状況をどう考えているか。

全国的にも同様の状況であるが、地域移行には地域の受け皿、理解など多くのものが必要であると考えている。地域移行の促進を図るため、本市として支援者の質・量の充実に向けて取り組んでいく。

- 障害等に関する理解促進には、ポスターの配布なども大事であるが、障害のある方とのふれあいなど、直接的な取組も大事である。例えば、社会福祉協議会の取組の中には各小・中学校の参加率が高いものもあり、素晴らしいことだと思う。

- 社会福祉協議会では、子どもたちのキャリア教育のため、福祉現場で働いている方が小・中学校で授業を行う取組をしている。社会福祉協議会においても事業の見直しを行っており、その際は行政や障害者などみんなで話し合いながら決めていく。

- 目標に達していない成果指標に対する評価をどう考えているか。

成果指標は見込量に対する実績値として示している。目標の未達成には、いろんな要因があると考えられるが、次期障害福祉計画、障害児福祉計画の策定に合わせて検討をしていく。

本日の会議について、皆さんの各所属などにも周知していただいて、いろんな意見交換をしていただけるとありがたい。

( 2 ) その他

今週末、アリオ橋本でイベントを実施する。ぜひご参加、各所属など周りの方へPRをお願いしたい。

次回の協議会について、11月頃を予定している。内容は、次期障害福祉計画及び障害児福祉計画の策定に当たって、本年度実施する障害者等を対象としたアンケート調査に関することなどを予定している。この調査は、障害者の実情や福祉をはじめとする各種施策のニーズと市民の意識等を把握することを目的としている調査である。詳細については、後日お知らせする。

3 閉会

以 上

## 相模原市障害者施策推進協議会委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	石川 敦	相模原公共職業安定所 所長		欠席
2	磯部 節子	公募委員		出席
3	内野 智之	神奈川県立津久井養護学校 校長		欠席
4	片岡 加代子	みどり会（相模原市精神障害者家族会） 理事		出席
5	木村 古津恵	相模原市聴覚障害者協会 副会長兼事 務局長		出席
6	後藤 真理子	特定非営利活動法人神奈川県難病団体 連絡協議会		出席
7	佐藤 浩三	社会福祉法人相模原市社会福祉事業団 常務理事		出席
8	佐藤 聡一郎	一般社団法人相模原市医師会 理事		欠席
9	末広 多親子	神奈川県弁護士会相模原支部		欠席
10	鈴木 敏彦	和泉短期大学 教授	会 長	出席
11	鈴木 英之	社会福祉法人相模原市社会福祉協議会 常務理事		出席
12	堤 道子	相模原市民生委員児童委員協議会 常 任理事		出席
13	中島 博幸	相模原市障害福祉事業所協会 会長	職務代理	出席
14	西村 三郎	相模原市障害者地域作業所等連絡協議 会 会長		出席
15	藤井 恵美子	一般社団法人相模原市手をつなぐ育成 会 副理事長		出席
16	松田 真生	一般社団法人相模原市手をつなぐ育成 会		欠席
17	森下 美香	公募委員		出席
18	八代 義男	相模原市視覚障害者協会 会長		出席
19	山口 由美子	あしたば会（相模原市精神障がい者仲間 の会） 運営委員		出席
20	吉原 キミ子	相模原市肢体障害者協会 会長		出席